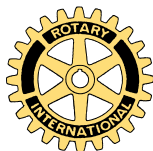


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566) 22-2111
FAX (0566) 25-2111
メール kariyar@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 岡本 巧
幹事 神野 公秀
会報委員長 兵藤 文男

2009 ~ 2010年度 国際ロータリー John Kenny (ジョン・ケニー) 会長テーマ

The Future Of Rotary Is In Your Hands ロータリーの未来はあなたの手の中に
(この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。)

第2663回例会プログラム

[当年度=23回目; 当月=1週目]

2010年(平成22年) 2月1日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 青少年交換学生紹介……Stephanie ^{ステファニー}さん
10. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
11. 幹事報告
12. 出席報告
13. 委員会報告
14. ニコニコボックス報告
15. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(2/6) ……西三河分区分区インターシティ
ミーティング (全員登録)
13:45 ~ ホテルグランドティアラ安城
※ 2月8日(月)の例会変更分です。
(2/15) ……新入会員アワー 渡辺 富香 会員
" 佐久間正人 会員

- 13:00 16. 本日のプログラム
新入会員アワー
朝根 慶一 会員
岩瀬 正人 会員

17. 謝辞
18. 点鐘……〈会長〉
19. 閉会宣言

13:30 20. 散会

ゲ ス ト

青少年交換学生 ステファニー さん

出 席

会員総数 95名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 85名
欠席 5名 出席率 94.12%
前々回(1/18)の修正出席率 100%

会 長 報 告

青少年交換学生ステファニーさんを紹介いたします。



幹 事 報 告

- 1) 2月6日西三河分区分区IMの記念品を本日お渡しを
させていただきましたのでよろしくお願い致します。
尚、当日は受付がございませんので、直接会場へお
越し下さい。名札・プログラム等は私が持っており
ますので、お探しいただければと思います。

会長あいさつ

ライバルとしての親

岡本 巧



子供が体も知恵も一人前に成長するために、子ども扱いしては駄目。その時の言葉として「あなたは、どう思うの?」と問い返すといい。そして、「それをやってみなさい。」と言って自立させていく。一人前の扱いをしていく。自信を持って、ちょっと

と離れていくと、逆に子供は、頼りになる。

こんな具合に親が成長していけば、子供も成長する。

親がいつまでも子ども扱いしていると

「まるで幼児のように、いつまでもだだをこねる子供」

「大人としての常識を身に付けない子供」

「自立のための頑張りをしない子供」になる。

親はいつまでも子供は子供

親子の絆もだいじ

お 祝 い

2月の会員の誕生日…高野基弘、盛田豊一、橋本恭典、三浦恭嗣、岩瀬正人、中林久美、伊藤節夫、女鹿晋輔、平子祐介会員。

配偶者の誕生日…平野恵子(和一)、野村弘子(重彦)、加藤好子(恒治)、杉浦光子(芳一)、磯村智子(達男)、内藤すみれ(正)、水野道代(宏幸)様。

2月度結婚記念日…鈴木光彦、竹内一郎、廣根実、橋典子、三浦恭嗣、馬場理好、市川裕大会員。

2月度入会記念日…三ツ松芳隆、黒田義之、羽田育哉、神谷光義、加藤恒治、加藤真治、市川裕大、神野公秀、杉浦文雄会員。

新入会員アワー

トヨタ車体(株)常勤監査役
朝根 慶一 会員



1. 自己紹介

①生年月日：昭和22年5月7日
当年：62歳

②出身地：兵庫県たつの市揖保川町
(兵庫県西部＝岡山県との県境まで30km)

③家族構成：妻(65歳)、長女(35歳)、長男(32歳) いずれも独身

④経歴：昭和48年(第1次石油ショック勃発時)荒川車体(アラコの前身)入社、平成16年10月事業統合によりトヨタ車体に転籍(取締役)、平成21年6月監査役に就任

⑤趣味：ゴルフ、スポーツ観戦(プロ野球、バレーボール、陸上-特に駅伝)

(2)

2. ランドクルーザーの歴史について

①生まれ：1950年(昭和25年)のトヨタ労働争議、朝鮮特需を受け1951年1月に試作車が完成したが警察予備軍には採用されず翌年8月に国家警察に採用され1953年から量産が開始された。立上がり当初は「トヨタジープ」と命名されたが、ジープという呼称は、ウイリス社の商標権に抵触することから当時のトヨタの取締役技術部長の梅原半二氏によって「ランドクルーザー」(陸の巡洋艦)と名付けられた。

②ボデーバリエーション

幌タイプ、(メタルトップの)ショートバン、ミドルバン、ロングバン、ピックアップトラック、ワゴンの6タイプがあるが、その後ランクル70系とワゴン系であるランクル200系に別れ、70系はワークユースとして主に中近東・オーストラリアなどの資源国やアフリカ・中南米などの開発途上国を中心に90カ国に輸出されている。一方のランクル200系はSUVとして、乗り心地・装備を充実しアメリカを中心に125カ国に輸出されています。

③生産台数と生産場所

・生産台数：現状＝82,000台/年('09年度)

累計生産台数＝427万台

(70系＝218万台、200系＝209万台)

・生産場所：

トヨタ車体(吉原工場)＝ランクル70系4,500台/月、

ランクル200系2,500台/月

トヨタ自動車(田原工場)＝ランクル200系3,800台/月

中国(長春)＝ランクル200系350台/月

ランクル合計＝133,800台/年

3. パリーダカールラリーについて

①歴史

・フランス人のティエリー・サヴィーヌの提唱により1979年に始まった(今年で31回目)

②カテゴリー

・2輪 ・4輪 ・トラック

改造部門(ガソリン、ディーゼル)
無改造部門(ガソリン、ディーゼル)

当社は市販車無改造部門(ディーゼル)で参戦

③トヨタ車体の参戦状況・参戦体制

・参戦状況 1995年チームアラコとして初参戦、以降15年連続参戦(ただし2008年はアフリカモーリタニアの政情不安により中止)

・参戦体制
・競技車両＝2台+サポートトラック1台
・社員ナビゲーター+日本人ドライバー、フランス人ドライバー+フランス人ナビゲーター

④トヨタ車体の成績

・市販車無改造・ディーゼル部門

6連覇(＝アラコ時代)

・市販車無改造部門

5連覇(＝アラコ時代+トヨタ車体)

⑤予算とスポンサー

- ・予算=約3億円(09年度)
- ・スポンサー=76社

スポンサーとしてのご協力を…
ご一報いただければ係員を伺わせませ

当社参戦の意義(こだわり)

1. 市販車無改造部門にエントリー
→当社製品の堅牢製の証明
2. 近年は環境への取り組みとして
→てんぷら油を使ったバイオディーゼル燃料を採用

社員食堂の廃油、従業員・近隣の小・中学校の家庭から出る廃油を回収・リサイクルし使用

カジノの楽しみ方

岩瀬 正人 会員



0. 自己紹介

昭和30年生まれ
2月に誕生日を迎えると、四捨五入で60歳になる。

1. はじめに

- ・同じ自動車業界のトヨタ車体の朝根さんと各人の資質に合わせた業務分担
朝根さん → 会社の話
小生 → 柔らかい話、親睦活動委員会メンバーとして、皆さんが楽しめるテーマを取り上げる。
- ・本日は、ポピュラーなゲームである、「ブラックジャック」「ルーレット」2つのゲーム遊び方紹介

2. 自分のカジノ歴

- ・90年代にオーストラリアに赴任、メルボルンに居住、カジノまで車で15分のところに居住
この間におもしろさに取り付かれた
- ・米国時代 ラスベガスなどにも何回も出かけ、家族のことを忘れてカジノに没頭

3. ブラックジャックの遊び方

- (1) BJはディーラーと対戦し、ひいたカードが「21」に近い方が勝ちというゲーム
プレイヤーが勝てば、掛け金の2倍を受け取る。
Netで掛け金分がプラスとなり、負ければ、掛け金を失う。
- ・絵札J、Q、Kは「10」とカウント、「A」は「1」「11」のどちらでもカウントできる。
- ・10と絵札は「10」とカウント、Aは「1」「11」どちらでも
- ・ディーラーは最初にプレイヤー(1テーブル5-6名)に2枚のカード、ディーラーには1枚のカードを配り、それは全てオープンにされる。

- ・初めの2枚のカードが「10」あるいは絵札と「A」=ブラックジャック(10+11)⇒掛け金の2.5倍を受け取る。
- ・プレイヤーは最初に配られたカードとディーラーのカードを比較してHit(もう一枚ひく)／Stand(もうひかない)を決める。Hit(もう一枚ひいて)して、「21」を超えた場合、ドボン=バーストとなり、その時点でプレイヤーの負け。
- ・これに対して、ディーラーは「16」以下は必ずHitしなくてはならず、「17」以上になった時点でStand。
つまり、「17~21」のどれかの数か、「21」を超えたバースト」となった時点でそのプレイは終了。
- ・例えば、ディーラーの手が「18」となった場合、プレイヤーの手が「19、20、21」であればプレイヤーの勝ち。「18」は引き分け、それ以外はプレイヤーの負け。

これに対して、ディーラーがバーストした場合には、プレイヤーの手が「12」であっても、バーストしない限りは、プレイヤーの勝ち。

- (2)プレイヤーのHit／Standの判断のポイントは、自分の手をできるだけ、「21」に近づけるということではなく、ディーラーがバーストする確率が高いか、どうか。
- ・例えば、ディーラーは1枚目が「6」だと、ディーラーは「21」オーバーになる確率が高い。⇒プレイヤーは「12」でもSTAND。
ディーラーは「17以上」になるまでカードを引かなければならない。次のカードが絵札なら「16」、もう一枚引くとバーストする可能性が高い。
ディーラーの2枚目のカードが「7」なら、1枚目と合わせて「13」、次のカードが「9」以上ならバースト。
- ・逆に、ディーラーの1枚目のカードが「10」の場合、2枚目が「7」から絵札であれば、「17」以上で成立する確率高い。⇒プレイヤーは「16」でもHit。

4. 基本定石

- ・この表は、横軸にディーラーの1枚目
縦軸にプレイヤーの2枚の合計数字の組み合わせを表したもの
いろいろなケースで、プレイヤーがHitすべきか、Standすべきか、統計的な確率に基づいて、基本定石ができあがっている。
- ・ネットでBJを検索すれば、この表は簡単に手に入る。
- ・次の表は、プレイヤーのカードに「A」があった場合の定石
「A」は「1」「11」どちらでもカウントできるので、Hit戦略が変わってくる。
時間の関係で説明できないが、興味ある方は、ネットでこの表を入手して研究を。
- ・次の表は、2枚のカードが同じだった場合に、2つに分けて、それぞれのカードを1枚目として、2枚

目のカードをもう1回ずつひくというスプリットをすべきかどうかを示したものを。

- BJで遊ぶ際の重要なことは、この基本定石に沿ったプレイをしないと、他のプレイヤーからブーイングが起こる。特に、テーブルの最後の場所（ヒートシート）に座ったプレイヤーの責任が大。自分がHitするかStandかでディーラーの2枚目のカードが決まってしまう。
- 定石に照らせば、プレイヤーがHitすべきところを、Hitしなかったため、そのカードがディーラーに周り、結果としてディーラーがいい数字になると「お前のせいだ」と周りのプレイヤーから非難。

5. ルーレットの遊び方

- ルーレットは他人に迷惑をかけることはないので、より気楽にプレイ可能。
- 「0」と「00」があるアメリカンタイプと、「0」のみで、「00」がないヨーロピアンタイプの2種類
- 「0」「00」は、数字以外の赤／黒、偶数／奇数に賭けた分は全部取られるので、アメリカンタイプの方が、プレイヤーにとって不利。⇒現在は、アメリカンタイプが主流。
- 配当金；1目掛けなら36枚戻る、2目なら18枚戻る、 2×18 , 3×12 , $4 \times 9 = 36$ と理解すると、覚えやすい。
- ルーレットの掛け方の一つの方法は、狙った数字にストレートでチップを置くと共に、その数字の四方を2目掛けして囲ってしまうという掛け方。この方法は、一発高配当と保険とを組み合わせたベッティング方法でお薦めできる。

6. ディーラーは狙った数字にボールを落とすことができるか。

ディーラーは6種類のボールを使って、落とし場所をうまくコントロールしている。

軽いボール → はじく

重いボール → 狙い易い

ボールを投げたポジションから 45度落とし、90度落とし、180度落としといろいろあり。

7. 最後に：

「日本にもカジノを設置することに賛成か反対か」

私の意見は、「反対」

理由は、日本にカジノを設置すれば、社会治安の悪化と労働意欲の低下をもたらす。日本社会の特質の一つは、「自己責任」が曖昧なこと。

欧米ではカジノで財産を失っても、それは自己責任。その結果に対しては、自分自身が責任を持つことが暗黙のルールが周知されており、このことがモラルハザードとなって、破産するまでのめり込む人は少なく、カジノが社会治安悪化につながらない。

一方、日本では、自分に対する甘えの心理構造あり。カジノで金を失っても、誰かが助けてくれる、助けて

くれていいじゃないか、そもそも、カジノを公認している社会が悪い、などと考える人が出てくる。

従い、私は日本でカジノをやろうとは思わない。将来、モナコでカジノをやるのが、自分のゆめである。

以上